

# 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

## ワークショップ実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	有限会社人形劇団クラルテ
公演団体名	人形劇団クラルテ

内容
<p>本公演終演後にバックステージツアーとして実施します。 作品や舞台芸術に対する興味や理解をより深めていただきます。</p> <p>人形説明・・・上演で使用したヤギやオオカミの人形の操作方法や構造などを説明します。 希望があれば、実際に操る体験してもらいます。</p> <p>舞台裏見学・・・舞台の中に順番に児童・生徒に入ってもらい、舞台セットをどのように動かしているか、小道具をどのように操作しているか見てもらいます。さらに、オペレーターブースでは、照明や音響効果や操作方法について説明します。</p> <p>鑑賞した感想や質問を児童・生徒から出していただき、それに答えていきます。 内容は対象学年や人数により多少異なりますので、学校ごと相談させていただきます。</p> <p>実施にあたり、役者・スタッフはマスクを着用し、手指消毒を徹底いたします。</p>

タイムスケジュール（標準）
※学校ごとに若干内容を変えさせていただきます。 人形説明・・・約10分 舞台中見学・・・約20分 感想や質問など・・・約10分                      合計約40分

派遣者数 <b>※派遣者数の内訳を御入力ください</b>
9人（終演後にそのまま実施）出演者8名、舞台スタッフ1名

学校における事前指導
作品パンフレットの校内掲示や原作本の紹介など、公演の周知をしてください。 本事業のプログラムの配布をお願いします。

# 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

## 本公演実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	有限会社人形劇団クラルテ
公演団体名	人形劇団クラルテ

<b>演目</b>
人形劇『あらしのよるに』原作／木村裕一 講談社刊「あらしのよるに」シリーズ1～6巻より 日本図書館協定選定図書

<b>派遣者数</b> ※派遣者数の内訳を御入力ください
出演者8名 スタッフ1名 計9名

<b>タイムスケジュール（標準）</b>
準備（搬入・仕込み）…2時間30分 ※会場条件により若干異なります。前日に準備をさせていただく場合もございます。 鑑賞…1時間10分 撤収（バラシ・搬出）…1時間30分

<b>実施校への協力依頼人員</b>
保護者の観劇などでイスが必要な場合、イスのご準備及び片付けをお願いします。

<b>演目解説</b>
『あらしのよるに』原作／木村裕一（講談社刊）シリーズ1～6巻より 脚色／東口次登 演出／三木孝信 美術／西島加寿子 音楽／一ノ瀬季生 ～本当の友だち～ 立場を越えて相手を思いやり、心を通じ合わせることの素晴らしさを、命のドラマを通して子ども達に伝えられたらと願います。ダイナミックな人形劇でお届けいたします。 《あらすじ》あらしの夜、暗闇の小屋の中でオオカミのガブとヤギのメイが出会い、カミナリに震えながら嵐が過ぎるのを待っていた。真っ暗な中、互いを仲間だと思い込んだ二匹はすっかり意気投合。「次は明るい空の下でピクニックに行こう！」と約束をした。合言葉は「あらしのよるに」。翌日、二匹は相手の正体を知り、驚きながらも、「食いたい」という欲望を理性で押さえ込むガブと、無邪気なメイ。そんな二匹が無二の親友になるには時間はかからなかった。しかし、ガブは仲間のオオカミに「ヤギはえさだ。えさと友達になったりしたら、俺たちは生きられないんだ」と言われ、メイも「生まれた時から一緒に俺たちと、この間知り合ったばかりの友達とどっちが大切なんだ」と責め立てられることに。オオカミとヤギが幸せに暮らせる新天地を目指して、二匹は歩き始めた。息もつけないほどの吹雪の中へ・・・。

<b>児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫</b>
------------------------------------

劇への参加はございません。
---------------

<b>児童生徒とのふれあい</b>
-------------------

終演後に、希望学年（もしくは全校）に対し、人形劇をより理解していただくために、人形の構造や操作方法、舞台裏を見ていただきながら説明します。感想や質問をお聞きしたり、記念撮影をするなど交流をします。
--